

地球対話

PROJECT 11

スカイプ交流

バンダアチェ第43小と登米市立北方小
(2019年10月2日)
ランビラ小と東松島市立宮野森小
(2020年1月24日)
バンダアチェ第31小といわき市立四倉小
(2020年1月28日)
バンダアチェ第32小と気仙沼市立気仙沼小
(2020年2月5日)



これはインドネシアのアチェ州と日本の東北地方の間など、さまざまな国に住む子どもたちが行うプロジェクトです。両地域は津波同じように被災しましたが、子どもたちは「対話」を通じてお互いを知り、ともに未来をつくろうとしています。子どもたちは、故郷の文化、学校行事、有名な場所などをスカイプを通してリアルタイムで紹介します。いっしょに交流して未来を作っていきましょう！

360°カメラで撮影した写真展示

PROJECT 12

写真展示

2020年2月8 - 10日
PLTD Apung



このプロジェクトの主な目標は、津波を知らない子どもたちに、360度カメラを使って津波の記憶を伝えていくことです。これらの写真は、ランビラ村の子供たちとアチェの若者によって撮影されたもので、写真はアチェアートコミュニティプロジェクト2020会場で展示されます

アチェ=ジャパン・チャンネル

PROJECT 13

YouTube チャンネル

2018年12月20日～現在
YouTube
(アカウント: 「Aceh-Japan
Community Art Project」)



「アチェ=ジャパン・チャンネル」は、アチェと日本をビデオでつなぐプロジェクトです。2018年12月に開始され、今日も継続しています。2020年1月現在、79のプログラムがアップロードされています。現代アーティストの門脇篤があなたを訪ねます。YouTubeをチェック！

アチェと日本にかける虹色の橋

PROJECT 14

パフォーマンスと展示

2020年2月8 - 10日
PLTD Apung



「PLTD Apung」の屋上から、参加者と一緒さまざまな色の糸を投げて「虹」を制作します。このパフォーマンスは2月8日の開会式の最後に行われます。「虹」は2月10日までさまざまな方法で展示されます。

CONTACT PERSON :



: 0813 6060 7727 - 0811 6825 31



: acehartcommunity@gmail.com

<http://kadowakiart.com/acehcommunityart2020/>



Aceh ART COMMUNITY 2020



8 -10 Februari 2020
Aceh - Indonesia

ACEH ART COMMUNITY 2020

アチェ・アート・コミュニティとは

「アチェ・アート・コミュニティ」は、2013年に始まったアチェと日本の東北の小学生の間のSkype交流をきっかけに始まったアート・コミュニティです。このコミュニティには日本からだけでなく、2018年にはマレーシアのアーティストも参加しました。これらのプログラムの目的は、アチェと日本の関係をよりよいものにしていくことです。プロジェクトを盛りあげていきましょう！



ノラの夢のレストラン

PROJECT 05



食の交流
2020年2月8-10日
PLTD Apung



ノラは、アチェ人やプロジェクト来場者に日本食を紹介し、有名な日本食に対する人々の考え方を伝えていきます。それはもともとはハラールではありませんが、アチェで手に入るハラール食品を使い、アチェ人の味覚にもかなうものになるでしょう。

思いやりの歌

PROJECT 06

歌
2020年2月8-10日
PLTD Apung



「オモイヤリ」は愛や寛容を意味しています。互いに思いやり、地球環境を保護し、他の生き物たちとも気持ちを分かち合い、助けを必要としているものが互いに助け合うようにと聴く者を誘います。1月31日にはランプービーチで地元の自然保護団体との共同企画として海亀のリリースが行われます。またアチェコミュニティアートプロジェクトのグランドオープニングで参加者の前で歌われます。

アチェ減災ドキュメンタリー

PROJECT 01

上映
2020年2月8-10日
PLTD Apung



このプロジェクトは、視覚的にアチェを紹介し、津波後のアチェについて学ぶ素材としても活用できる作品を制作していくことを目的としています。今年はアチェのビーチに焦点を当てています。15年前、海水はアチェを破壊しました。それにもかかわらず、アチェの人々は海を嫌いません。アチェの海は、疲れを癒し、安らぎを与える場所として人々に開かれています。

アチェと日本の伝統衣装ギャラリー

PROJECT 02

ワークショップ
2020年2月1-10日
PLTD Apung



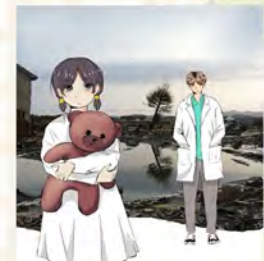
「アチェ＝ジャパン・コミュニティアート・プロジェクト2020」を盛り上げるべく、アチェと日本の伝統衣装をテーマにしたフォトスポットをオープンします。来場者はさまざまな衣装を着てみる事ができます。
「#AcehJapanCommunityArtProject2020」をつけてインスタに投稿したり、「@acehJapanCommunityArtProject」にコメントしたりしてね！

まんがコーナー

PROJECT 07

まんが

-写真展：2020年2月9-11日
-コミックコンテスト：2020年2月10日
-ポスターコンテスト：2020年2月10日
-賞品の配布：イベントの終了後
PLTD Apung



2004年に津波災害を経験したアチェ人の若者が、日本の津波の後、ボランティアとなり、彼と同じトラウマを抱える少女と出会うというストーリーのまんが「生きることと平安」を制作します。彼は少女のトラウマをなおすため、友達になろうとしました。

クラフトワークショップ

PROJECT 08

ワークショップと展示

-WS：2020年1月25～26日
会場：アートスタジオ「65」
-展示：2020年2月8日～10日
会場：PLTD Apung



このプログラムは、2020年のアチェジャパンコミュニティアートプロジェクトの一連の活動です。このプログラムは、基礎から応用への子供のアートの才能を育てる2018年に行ったプログラムの続編です。芸術についての子どもたちのとらえ方を発展させ、育んでいくことの重要性に3年間、注力してきた「アチェジャパンコミュニティアートプロジェクト」のひとつの到達点となるでしょう。

鉢植ペイントコンペティション

PROJECT 03

みどりをふやす活動
2020年2月8 - 10日
PLTD Apung



このプロジェクトは、子供たちが創造性を鉢植えの植物に向けてることを目的に、いくつかの公園に1本の木を植えるというものです。このプログラムの内容は次の通りです。
1.鉢植えペイントコンペ (2020年2月8日、10:00～13:00)。
2.鉢植えペイントの展示 (2020年2月9日・10日、9時～14時まで)。
3.タマンコタへ植物を移植 (ゼロウェイストアカデミアメンバーによるイベント後)

愛するアチェ

PROJECT 04

ワークショップ
2020年2月7-10日
PLTD Apung



1. 2つの三層設計住宅を使用した、アチェの希望をテーマにした壁画アート (落書きアートアチェ) (2020年2月7日午後2時および2020年2月8日午後8時)
2. Kampung Dongeng Communityミュージカルドラマの上演 (2020年2月9日、8:00～10:00)
3. アチェ語と詩の読書コンテスト (2020年2月9日、10:00～12:00)
4. 「Hope for Aceh」をテーマにしたTシャツに絵を描くワークショップ (2020年2月9日、14:00～終了)。

映像制作ワークショップ

PROJECT 09

上映会：
- Na Coffee (2020年2月9日)
上映会とディスカッション
- PLTD Apung (2020年2月10日)



ワークショップは3日間行い、1日目は座学、その後の2日間で撮影を行います。このワークショップを通し、参加者は映像についての知識を、機材、技術、実践から身につけていきます。このワークショップを通して「アチェと日本の友情は津波にとどまらない」をテーマにした映画が制作していきます。

プラスチックアートとエコバッグ活用キャンペーン

PROJECT 10

ゼロウェイストの展示
2020年2月8 - 10日
PLTD Apung



プラスチックアートと隣近所の方々に環境にやさしいバッグを使うことでレジ袋の無駄を減らすよう呼びかけるペイントやメッセージを書き込んだエコバッグとを組み合わせることで、エコ活動への理解を促していきます。単なる展示ではなく、環境意識を高め合うメッセージ性をもったものになっています。